



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月2日

上場会社名 株式会社 サンユウ
 コード番号 5697 URL <http://www.sanyu-cfs.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西野淳二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員財務部長 (氏名) 加藤和彦
 四半期報告書提出予定日 2021年11月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 072-858-1251

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	10,064	37.9	474		523		299	
2021年3月期第2四半期	7,300	30.9	171		66		134	

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 346百万円 (%) 2021年3月期第2四半期 117百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	49.56	
2021年3月期第2四半期	22.19	

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	18,225	9,055	46.1	1,391.30
2021年3月期	17,264	8,758	47.2	1,347.97

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 8,409百万円 2021年3月期 8,147百万円

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		6.00	6.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	22.5	660	347.6	730	106.6	400	254.8	66.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	6,091,000 株	2021年3月期	6,091,000 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	46,496 株	2021年3月期	46,496 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	6,044,504 株	2021年3月期2Q	6,044,504 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの影響は依然として残るもののワクチン接種が本格的に開始され、また、製造業を中心に一部で回復傾向が見られるなど明るい兆しもありました。

わが国のみがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線業界の主要需要家である自動車業界では、半導体不足による弱含みがあったものの概ね堅調に推移しました。また、建産機業界におきましても回復傾向が続きました。

このような経営環境下、当社グループは全社を挙げて販売数量の拡大に努めるとともに、材料価格の値上げに伴う販売価格への転嫁及び固定費を始めとしたコスト削減に注力し、収益の確保に取り組みました。

これらの結果、販売数量は57千トン（前年同四半期比34.0%増）、売上高も10,064百万円（前年同四半期比37.9%増）となり、損益につきましては、売上高の増加とトン当たり製造経費の減少に伴い、営業利益は474百万円（前年同四半期は営業損失171百万円）、経常利益は523百万円（前年同四半期は経常損失66百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は299百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失134百万円）となりました。

事業部門ごとの業績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、販売数量は36千トン、売上高は6,826百万円（前年同四半期比34.7%増）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましては、販売数量は21千トン、売上高は3,237百万円（前年同四半期比45.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は18,225百万円となり、前連結会計年度末に比べ961百万円増加いたしました。これは主に、電子記録債権が127百万円、商品及び製品が257百万円、原材料及び貯蔵品が674百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は9,169百万円となり、前連結会計年度末に比べ663百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が788百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は9,055百万円となり、前連結会計年度末に比べ297百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、3,625百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は354百万円（前年同四半期比203百万円の獲得減）となりました。これは主に、棚卸資産の増加932百万円により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益517百万円や仕入債務の増加801百万円により資金が増加したことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は103百万円（前年同四半期比34百万円の使用減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得98百万円により資金が減少したことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は196百万円（前年同四半期は395百万円の獲得）となりました。これは主に、短期借入金の純減額50百万円や長期借入金の返済82百万円により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況を踏まえ、通期業績予想について修正いたしました。

詳細につきましては、本日（11月2日）公表いたしました「2022年3月期通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,571,438	3,625,521
受取手形及び売掛金	3,969,481	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	3,964,976
電子記録債権	1,221,303	1,349,228
商品及び製品	1,641,883	1,899,222
仕掛品	245,273	246,271
原材料及び貯蔵品	1,215,395	1,889,860
その他	41,189	84,960
貸倒引当金	△28,382	△32,223
流動資産合計	11,877,582	13,027,817
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,345,759	1,297,444
機械装置及び運搬具(純額)	1,660,524	1,545,909
土地	1,873,170	1,873,170
リース資産(純額)	59,199	61,538
建設仮勘定	11,566	11,566
その他(純額)	77,557	67,869
有形固定資産合計	5,027,778	4,857,497
無形固定資産		
のれん	53,275	43,588
その他	63,122	53,783
無形固定資産合計	116,397	97,371
投資その他の資産		
投資有価証券	60,212	58,340
出資金	70,110	70,100
長期貸付金	7,857	6,957
繰延税金資産	78,988	86,155
その他	25,511	21,389
投資その他の資産合計	242,681	242,942
固定資産合計	5,386,857	5,197,812
資産合計	17,264,439	18,225,629

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,542,583	5,330,885
短期借入金	1,850,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	216,588	184,962
リース債務	29,471	29,678
未払法人税等	49,996	191,347
賞与引当金	169,168	167,436
その他	473,626	357,556
流動負債合計	7,331,434	8,061,865
固定負債		
長期借入金	868,592	817,274
リース債務	34,475	37,213
繰延税金負債	54,299	43,753
退職給付に係る負債	92,256	84,510
債務保証損失引当金	60,333	60,448
資産除去債務	64,197	64,227
その他	360	360
固定負債合計	1,174,515	1,107,787
負債合計	8,505,949	9,169,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,303,508	1,303,508
利益剰余金	5,346,668	5,609,982
自己株式	△21,392	△21,392
株主資本合計	8,142,471	8,405,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,348	3,954
その他の包括利益累計額合計	5,348	3,954
非支配株主持分	610,669	646,237
純資産合計	8,758,489	9,055,976
負債純資産合計	17,264,439	18,225,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	7,300,547	10,064,097
売上原価	6,431,554	8,486,597
売上総利益	868,993	1,577,499
販売費及び一般管理費		
運搬費	246,054	290,371
給料及び手当	311,995	318,266
賞与引当金繰入額	79,740	77,808
退職給付費用	11,721	13,136
減価償却費	60,520	52,053
のれん償却額	9,686	9,686
その他	320,666	341,413
販売費及び一般管理費合計	1,040,384	1,102,735
営業利益又は営業損失(△)	△171,390	474,764
営業外収益		
受取利息	102	93
受取配当金	7,257	5,381
受取賃貸料	24,784	25,147
雇用調整助成金	81,858	27,254
その他	4,323	4,927
営業外収益合計	118,326	62,805
営業外費用		
支払利息	3,720	3,354
賃貸費用	8,351	8,661
その他	1,281	2,144
営業外費用合計	13,353	14,160
経常利益又は経常損失(△)	△66,417	523,408
特別利益		
固定資産売却益	93	—
特別利益合計	93	—
特別損失		
固定資産除却損	0	5,553
債務保証損失引当金繰入額	58,513	115
特別損失合計	58,513	5,668
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△124,837	517,740
法人税、住民税及び事業税	30,401	186,888
法人税等調整額	△35,079	△17,090
法人税等合計	△4,678	169,798
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△120,159	347,942
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,984	48,361
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△134,143	299,580

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△120,159	347,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,309	△1,404
その他の包括利益合計	2,309	△1,404
四半期包括利益	△117,849	346,537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△132,585	298,186
非支配株主に係る四半期包括利益	14,735	48,350

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△124,837	517,740
減価償却費	271,093	244,926
のれん償却額	9,686	9,686
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,937	△7,746
受取利息及び受取配当金	△7,359	△5,475
支払利息	3,720	3,354
雇用調整助成金	△81,858	△27,254
有形固定資産売却損益(△は益)	△93	—
有形固定資産除却損	0	5,553
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	58,513	115
売上債権の増減額(△は増加)	1,125,482	△123,419
棚卸資産の増減額(△は増加)	646,096	△932,801
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,280,067	801,066
その他の負債の増減額(△は減少)	△97,323	△110,164
その他	△13,142	△2,016
小計	514,848	373,564
利息及び配当金の受取額	7,372	5,486
利息の支払額	△3,586	△3,330
助成金の受取額	81,858	28,619
法人税等の支払額	△42,553	△49,837
営業活動によるキャッシュ・フロー	557,940	354,502
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△139,839	△98,468
無形固定資産の取得による支出	—	△6,845
有形固定資産の売却による収入	110	—
貸付けによる支出	—	△200
貸付金の回収による収入	1,252	1,612
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,477	△103,901
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	400,000	△50,000
長期借入れによる収入	240,000	—
長期借入金の返済による支出	△169,123	△82,944
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△13,488	△14,537
配当金の支払額	△48,339	△36,253
非支配株主への配当金の支払額	△13,842	△12,783
財務活動によるキャッシュ・フロー	395,206	△196,518
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	814,669	54,083
現金及び現金同等物の期首残高	1,567,202	3,571,438
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,381,872	3,625,521

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

1. 収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしておりますが、この基準等の適用が当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

なお、収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。

2. 時価の算定に関する会計基準等の適用

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。これによる当第2四半期連結財務諸表に与える影響はありません。